

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
阪神カップ	別定	GII	阪神	芝1400m	良想定	平坦	中荒れ	D

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	血統	適性	能力	データ	ベース	総合	人気	印	結果	大駆値
1	クリノガウディー	幸	スクリーンヒーロー	ロベルト	ディアプロ	ハイロー	B	B	B	C	A	B	6	▲		6
2	レイボーフラッグ	岩田望	ジャングルポケット	グレイソヴリン	ダンスインザダーク	サンデーサイレンス	C	A	C	D	C	C	12	△5		12
3	イベリス	酒井	ロードカナロア	キングマンボ	ポストンハーバー	シアトルスルー	B	C	C	C	B	C	10	△3		10
4	ヤマカツマーメイド	斎藤	ロードカナロア	キングマンボ	グラスワンダー	ロベルト	B	B	C	C	A	B	9	☆		9
5	クラヴィスオレア	木幡育	レッドスパーダ	ハイロー	キングヘイロー	リファール	B	B	C	C	C	C	13	△4		13
6	ダノンファンタジー	藤岡佑	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	Not For Sale	グレイソヴリン	C	A	B	C	A	B	4	○		4
7	ステルヴィオ	池添	ロードカナロア	キングマンボ	ファルブラヴ	ノーザンダンサー	B	C	C	C	B	C	3	△2		3
8	フィアーノロマーノ	団野	Fastnet Rock	デインヒル	Lion Heart	ストームキャット	B	B	B	C	B	B	2	△1		2
9	サウンドキアラ	松山	ディーブインパクト	サンデーサイレンス	アグネスデジタル	ミスタービクス	C	B	C	B	C	C	5	△6		5
10	タマモイトウ	藤岡康	エイシンフラッシュ	キングマンボ	メジロライアン	ノーザンテースト	D	D	E	D	E	E	16	消		16
11	ジャンダルム	狭野極	Kitten s Joy	サドラーズウエルズ	Sunday Silence	サンデーサイレンス	C	C	C	C	D	D	8	消		8
12	インディチャンプ	福永	ステイゴールド	サンデーサイレンス	キングカメハメハ	キングマンボ	B	B	A	B	B	A	1	◎		1
13	ブラックムーン	和田竜	アドマイヤムーン	ミスタービクス	ジェネラス	ニジンスキー	B	C	E	C	E	E	15	消		15
14	キングハート	小崎	オレハマッテルゼ	サンデーサイレンス	マイネルラヴ	ミスタービクス	C	C	C	E	D	D	14	消		14
15	ミッキーブリランテ	松若	ディーブブリランテ	サンデーサイレンス	Dansili	デインヒル	C	C	C	C	D	D	11	消		11
16	マルターズディオサ	田辺	キズナ	サンデーサイレンス	Grand Slam	ミスタービクス	C	C	B	B	D	D	7	消		7

※背景色付は特注血統保持馬(名前欄に色付きは母母が保持)

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
<p>阪神カップは芝1400mというJRAでは最も軽視されている距離で行われる重賞。そんなわけもあって、絶妙に1200mにも1600mにも適性がない1400m巧者が何度も激走する傾向があり、とにかくリピーターが強いというのは週中の考察でも書いた通り。</p> <p>冬の阪神の最終週に行われる芝1400m戦ということで、一見すると外差しがズバズバ決まりそうなイメージを持ちがちだが、近年のレース結果を見ても傾向はその真逆。過去3年の直線入り口のキャブチャ画像を見ても、上位好走馬のほとんどがインをロスなく立ち回ってきた馬ばかり。外を回って差してきたのはGI好走実績があるディーブインパクト産駒のサングレーザーぐらいなものでした。</p> <p>今の阪神芝を見ても最終週と言っても見た目ほどインの馬場は悪くなさそうなコンディション。朝日杯FSの1400m通過時計1:20:3から逆算しても、決着時計は1分19秒台になるのは間違いなさそうですし、その速い時計に対応するとなるとロスなく立ち回れる馬の方が有利になりそう。外からズバツと差してくるような馬よりは、内の荒れた馬場をこなしつつスムーズに立ち回れる馬を上位評価とした方が良さそうです。</p> <p>本命はもうこのメンバーに入れば◎インディチャンプが抜けている。ここ1年半ほどの戦績を見ても、マイルの距離で負けたのはアーモンドアイとグランアレグリアだけ。もう前走のマイルCSは1600mの世界一決定戦のようなレベルだったと思いますし、あれだけ走れていれば今回は断然の存在。ピッチ走法なので内回りコースも合いそうですし、何よりもここでは能力が断然上位だろう。</p>

REVIEW
<p>※ここにレビューの内容が記載されます。</p>

※文字色の意味 2020/12/26

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

血統
<p>同条件で行われる阪神カップと阪急杯を併せてもとにかくフジキセキ系統の馬の活躍が目立つレース近年だけでも5頭の勝ち馬が出ていますし、それだけフジキセキ系統に適性が合う舞台か。</p>

適性
<p>内回りコース使用で前半が下り坂になるため速いペースになりやすい。ペースが緩まない中で最後にビュンと脚が使え馬が有利。</p>

データ
<p>×7歳以上で当日8番人気以下(0-0-0-17) ×関西馬で関東所属騎手騎乗(0-0-0-13) △前走G2・G3で6着以下(0-0-1-27) ○距離短縮組の成績が優秀 △間隔中2週以内(0-0-1-3)</p>

ベース
<p>逃げ候補はクラヴィスオレアかイベリスのどちらか。2頭が内枠を引きましたし、クラヴィスオレアが何が何でも譲らないスタイルの木幡育騎手となると隊列はすぐに落ち着きそう。そこまで外差しは決まらないだろう。</p>

危険な馬
<p>ステルヴィオ=京王杯SGIは得意な左回りで積極策で展開も向いた感じ。スワンSは外差し馬場のスローペースを先行して完璧な競馬ができていた。どうもGIを勝利した頃ほどの能力はなさそうですし、右回りの1400mではそこまで強い馬ではなさそう。人気でそこまで買いたい馬ではない。</p>

妙味大な馬
<p>ダノンファンタジー=早熟、早熟と騒がれているが、ヴィクトリアマイルであれだけの時計、着差で走っている馬が弱いはずがなく、阪神牝馬Sの内容などを見ても古馬になった今はマイルが若干長いだろう。今回はベストに見える1400mである程度溜めて乗ってくるだろう藤岡騎手もプラス。</p>

穴馬
<p>ヤマカツマーメイド=フリーズレビュー2番の内容などを見ても今回の条件はベスト。近走は動体観や馬場が合わなかったりと敗因ははっきりしていますし、その中でもキーンランドCは早め先頭で非常に見所ある内容。今回はベスト条件で完璧に立ち回れそうな感じがしますし、人気も程々ならば穴で面白い一頭だろう。</p>

タイム	上3F	下3F

ラップタイム

Copyright (C) 2014 - KAZ
 AllRightsReserved.
 本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

